秀峰通信『啐啄』

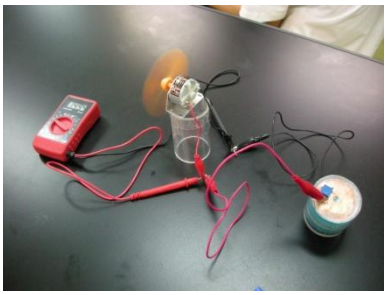
No２６　　平成２２年１０月４日（月）

「第７回高校生のための化学マニファクチュアリングコンテスト」で、最優秀賞！

○２６日（日）に宮崎市で行なわれたコンテストで、**科学同好会の鵜戸西裕太君と川上和希君のチーム「オーパーツ！」**が、**「製品性能コンテスト」**において、最優秀の成績を収めました。

コンテストの内容は、基準にあった**「電池」を作り**、その精度を競うというものです。

・５ｃｍ立方の中に納まる。　・ガスが出ない。　・1.5V の電圧を２０分間保てるか。



実験の様子　ダニエル電池で扇風機を回しています。

などというような基準にあった電池を作り、いかに電圧を保てるかを競ったのだそうです。本校チームはアクリル製の２本の円柱を用い、硫酸銅 CuSO4 と硫酸亜鉛ＺｎSO4 を寒天で固めてゲル状にしたもので「ダニエル電池」（1.1V２本）を作り、可変抵抗により１mV まで調整できる精度の電池で競ったそうです。宮崎北・宮崎工業・都城泉ヶ丘高校の場合は、0.2V のレベルでしか調整できない

最優秀賞記念の盾

ということで、本校の精度が圧倒的に高く、群を抜いての最優秀だったようです。いろいろなことにチャレンジしている秀峰生の能力の高さに、いつも驚かされています。

第１６回宮崎県商業高校生意見・発表大会が開催されました。・・・２８日（火）

○宮崎学園高校の記念ホールで、９名の生徒の意見・発表がありました。本校からは、経営情報科３年の黒木麻未さんが、**「私の高校生活の変化『不撓不屈』」**という題目で発表しました。日商簿記検定試験をとおしての高校生活での成長を述べたものでした。入賞はしませんでしたが、いい発表ができたと思います。

＜最優秀賞＞宮崎商業高校　意思を繋いだ１０連覇（簿記部）
Care and diligence bring luck

<優秀賞＞都城商業高校　努力～師の影を追って（日商簿記１級）

宮崎第一高校　なりたい自分になるために
～前へ、一歩でも前へ～

黒木麻未さんの発表の様子
宮崎学園高校生が熱心に聴く

☆簿記、ワープロ、電卓で全国大会に出場したもの、日商簿記１級など様々な資格を取得した者、将来は公認会計士、医療事務従事者などになりたい、もっと勉強するために大学に進学したいなどというはっきりした目標を持ち、充実した高校生活を送っている生徒たちの発表であり、本校生や保護者の方々にも聴いてほしい内容のものでした。聴かせる機会をつくりたいと思っています。

宮崎学園高校では、朝の授業開始前に「黙想」を実施していました。

○朝、学校中が静寂に包まれていました。心を静かにし、今日一日をどう過ごすかなどを考えることで、一日のいいスタートが切れ、充実した一日が送れるのではないでしょうか。「朝の１０分間読書」なども同様だと思います。小林市は、小中学校で**「立腰」（座る姿勢）**に取り組んでいます。

＜黙想の徹底を目指して＞・・・壁に掲示してありました。
・二分前に席に着こう　・机上を片付けよう　・姿勢を正しく保とう　・呼吸法を体得しよう

秀峰でも、朝の取り組みについて、今後、工夫改善したいと思っています。学年会等でも話題にしてみてください。３年学年会では、すでに話題にし、進路確定後の高校生活の在り方について、改善していこうとしているようです。今学期中に、みんなで話し合う機会を持ちたいものだとも考えているところです。いいアイデアを考え出し、試行し、来年度より実践に移していけたらと考えています。

服務規律の遵守の徹底を図る！・・・信頼される教職員を目指して

〇３０日（木）の新聞にも掲載されましたが、教職員の不祥事がなかなかゼロにならないようです。一人ひとりがしっかり自覚していると思いますが、なぜなのでしょうか。**体罰**や**飲酒運転**など決してあってはならないはずです。そのためには、今回のような事案を他人事として考えずに、自分の場合に置き換えて、どう在るべきかをしっかり考えていく必要があります。また、このような教職員が出てこないように、学校でもお互いが注意し合い、常に、服務規律遵守を徹底することを意識して、働きたいものです。**※「信頼される教職員を目指して」**のチェック表で、ときどきチェックを。

工業技術発表会が開催されました。・・・１日（金）延岡総合文化センター

延岡工業・日向工業１・２年が参加

〇県内の工業高校７校が、日頃の研究の成果を発表しました。本校生は、**「JIS 溶接技能者評価試験（基本級・専門級）へのチャレンジ」**という題で発表しました。溶接関係の資格取得を分かりやすく説明したものでした。ものづくりの基本に、誠実に取り組んでいることがよく分かりました。残念ながら、入賞はしませんでしたが、今後も「ものづくり」＋「資格取得」に、本校は力を入れていきたいと改めて思いました。

本校の新竹君・遠目塚君の発表

〇**最優秀賞は日向工業高校**、優秀賞は日南工業高校と都城工業高校でした。専門性を活かした地域密着型の**地域活性化につながる発表**、継続的な研究、**環境とエネルギー関係の研究**が、特に注目されたようです。本校の発表にもこのような視点も必要だと思います。

〇発表会の研究内容が、参加した高校生の今後の参考になったと思います。本校生にも聴かせたかった発表でした。また、工業高校生のプレゼンテーション能力が向上してきているようです。

〇午後の講演やシンポジウムでは、今後**「地域と高校がもっと深く関わっていく」「農業、工業、商業などの産業が連携していく」**ことなどが話題になりました。本校のような総合制専門高校の取組が、今後の日本の未来を切り拓いていくのではないでしょうか。

３年生保護者の方々による奉仕作業が行なわれました。・・・３日（日）８：００～

〇例年８月下旬に実施される奉仕作業が、今年は口蹄疫の関係で延期され、昨日実施されました。１６日（土）の体育大会に向け校内や学校周辺がきれいになりました。ありがとうございました。

立久井 PTA 会長さんの挨拶

正門付近を保護者と生徒一緒に

校庭東側も草刈り機を使って

国内最大級のクレーン車が、本校にやって来ました。・・・２日（土）

〇このクレーン車は、大き過ぎてそのままでは一般道を通行できないため、分解して運ばれ、本校にて組み立てられました。吊り下げることのできる重量は、**１６０トン**ということで、国内最大級のクレーン車だそうです。今週は、このクレーン車を使って、アリーナ棟とトレーニング棟の屋根の鉄骨が設置される予定です。作業が見物だと思います。日々の建設状況の変化が楽しみです。工事では、安全管理に十分気を付けることになります。

☆本日からの３日間の**中間考査**にしっかり取り組み、いい結果を出すように激励してください。